

工場からのお知らせ ～第1・2ブロック～

中

央清掃工場 マレーシアの副首相が工場見学

3月6日、マレーシアの副首相が工場を訪問されました。ナジブ副首相ご夫妻をはじめ上・下院議員、駐日大使、プレス関係者、警護官を含め、一行は約90名でした。見学では、建設に要した費用、運営経費、リサイクル製品等について質問が集中しました。



港

清掃工場 一風変わった工場デザイン

港工場は、周辺を海に囲まれており、レインボーブリッジやお台場などの景色と調和するように設計されました。そんな工場の一風変わった外観について、多くの方から「何の形なのですか」と質問をいただきます。

見学者の方々の多くは「海面を進む船」と思われるのですが、実際は「水辺に浮かぶスイレンの花」をイメージして建設されました。皆さんはどちらに似ていると思いますか？



北

清掃工場 今年のさくらは？

北工場は、「東京都北区みどりの条例」に基づき、緑の保護・育成に努め、隣接地に約2,000㎡の公開緑地を設けています。この緑地には20本を超える桜の木が植えられており、毎年、春になると見事な花をつけて、近隣住民の方々を喜ばせています。

今年もまた、見事な花を咲かせてくれるものと期待しています。



清掃工場2階から撮影（昨年）

工場からのお知らせ ～第3ブロック～

品

川清掃工場 スラグは有効利用されています

工場の灰溶融施設で生産されたスラグは、23区の道路用骨材として主に利用されています。最近では、大田区に約110t、世田谷区に約25t、港区に約80t、品川区に約20t提供しました。また、新海面処分場に設けるスラグのストックヤードの路面整備用としても約800tを提供しました。今後もスラグの有効利用を進め、最終処分場の延命化に貢献していきます。



目

黒清掃工場 熱供給を行っています

清掃工場では、ごみを燃焼するときに発生する熱を利用して蒸気をつくり、発電や熱供給に利用しています。目黒工場では、蒸気によって130℃の高温水をつくり、目黒区の小学校や高齢者施設に送っています。熱交換器を介してつくった80～90℃の温水を小学校では暖房や温水プール、高齢者施設では給湯やお風呂に利用しています。今後も、地域の皆様に役立つ事業を行っていきたいと考えています。